

倉敷まきび支援学校 高等部 blog

2月9日、箭田まちづくり推進協議会の方々と一緒に防災学習として避難所体験をしました。事前に災害が起こったときの対応について学習して、地域の方が作成したヘルプカードに名前などの記入をしました。地域の方が段ボールベッドを3台も用意してくださって、避難所に行ったときの受付の仕方、段ボールベッドに実際に寝てみることを体験しました。初めての体験で最初は不安な様子で寝ていましたが、丈夫な段ボールベッドの寝心地にほっとする様子も見られました。今年は、地域の「ぶどうの家」の利用者とスタッフの方も参加して、一緒に避難所体験をしました。国土交通省の方も参加されお話をさせていただきました。災害が起こったときに今回の体験が参考になって落ち着いて避難ができればいいなと思います。

